

全体のまとめ・閉会のあいさつ：シンポジウム実行委員長 S.バートルガ先生

本日、5 回目のシンポジウム開催となりました。今回はスタンダードという少し硬いテーマとなりましたが、皆様にはぜひ柔軟に考え、熱い議論を交わしていただきたく思います。

今回のシンポジウム開催にあたっては、モンゴル日本人材開発センター、センターの片桐先生を始めスタッフの皆様、在モンゴル日本大使館の関係者の方々、モンゴルにお住いの日本人の先生方など、多くの方にご協力をいただきました。

今回お越しくくださった 3 名の先生方は、日本語教育の第一人者として世界で活躍されている先生方です。

鄭先生は、釜山外国語大学校の第一人者で、日本研究所の所長でもあります。韓国における日本語教育スタンダード作成において中心的役割を担っていらっしゃいます。

エルドンバートル先生は、内モンゴル大学の教授で研究所の所長でもあり、やはり内モンゴルにおける日本語政策・日本語教育の中心的役割を担っている方です。

そして嶋田先生は色々な活動をなさっており、アクラス日本語研究所の代表理事、そして日本語教育学会の副会長であります。そのような立場の先生に、世界的なつながりへのモンゴルの参加について力強い返事をいただけたことを、非常に嬉しく思っております。

私たちがモンゴルにしながらこのような先生方と直接お話しをし、意見を交換できる機会が持てたことは、非常に貴重で有意義な時間でありました。大変感謝しております。本当に皆様、先生方、ありがとうございました。